

講演スケジュール

氏名	所属	時間	講演タイトル
9/8			
はじめに		13:00-13:10	
月セッション1(座長:浦川)			
松本晃治	天文台水沢	13:10-13:40	アポロ月震計による走時データと最新の測月データから推定される月内部構造
坂巻竜也	東北大学	13:40-14:10	高子タン玄武岩の物性から見た月マンツルの不均質性
寺田健太郎	大阪大学	14:10-14:40	角礫化した月試料の局所U-Pb年代分析
菊池冬彦	天文台水沢	14:40-15:10	月電離層の検出可能性について
コーヒープレーク		15:10-15:30	
月セッション2(座長:近藤)			
山田竜平	天文台三鷹	15:30-16:00	地震計を使用した月内部構造探査
寺崎英紀	大阪大学	16:00-16:30	鉄合金融体の音速・密度に与える軽元素の効果:惑星外核の組成解明に向けて
西田圭佑	東京大学	16:30-17:00	高温高圧下におけるFe-Sメルトの音速測定精度の現状
ポスター説明(3minx5)		17:00-17:15	
ポスター発表		17:15-18:45	
9/9			
火星セッション(座長:佐々木)			
小林直樹	JAXA	9:00-9:30	火星内部構造探査:InSightの挑戦
柴崎裕樹	東北大学	9:30-10:00	高圧下でのFe-S-H系融点測定から探る火星核
近藤忠	大阪大学	10:00-10:30	惑星核中の水素について
鎌田誠司	東北大学	10:30-11:00	高圧力下でのFe ₃ Sの磁性的弾性的特徴:地球型惑星への応用
境家達弘	大阪大学	11:00-11:30	惑星深部条件における鉄合金の音速と密度
ランチ		11:30-12:30	
水星セッション(座長:寺崎)			
佐々木晶	大阪大学	12:30-13:00	水星の内部構造、起源、進化に関する新たな知見: MESSENGERが確認したもの、発見したもの、そして将来への課題
浦川啓	岡山大学	13:00-13:30	Fe-S-Si系の融解関係と水星の核
ディスカッション		13:30-13:55	
Closing		13:55-14:00	
ポスター			
	17:15-18:45		
赤松明香	東北大学		高温高圧下におけるFe-O-S系の融解と月核への応用
下山裕太	大阪大学		高圧下における鉄-炭素系融体の密度-弾性波同時測定と惑星外核への適用
岸本俊八	岡山大学		Fe-Ni-C系の相関係と月の核への応用
桑原荘馬	大阪大学		超音波法を用いた高圧下におけるFe-Ni及びFe-Ni-C融体の音速測定
細木亮太	大阪大学		レーザー衝撃圧縮法によるFeSi融体の音速密度測定